【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和6年10月16日(2024.10.16)

【国際公開番号】WO2023/166629
【出願番号】特願2024-504104(P2024-504104)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｖ 10/14(2022.01)
Ｇ０６Ｔ 7/00(2017.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｖ 10/14
Ｇ０６Ｔ 7/00 ５１０Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月6日(2024.8.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定地点で光軸が交わるように撮像された第１画像及び第２画像を取得する取得手段と、
前記第１画像における対象の位置と、前記第２画像における前記対象の位置と、の差分が所定範囲内であるか否かを判定する判定手段と、
前記差分が前記所定の範囲内である場合に、前記対象の虹彩画像を撮像するよう制御する制御手段と、
を備える情報処理システム。
【請求項２】
前記制御手段は、前記第１画像及び前記第２画像から前記対象の目位置を特定し、前記特定した目位置に基づいて前記虹彩画像を撮像するよう制御する、
請求項１に記載の情報処理システム。
【請求項３】
前記第１の画像及び前記第２画像における前記対象の位置は、前記対象の右目及び左目の位置である、
請求項１又は２に記載の情報処理システム。
【請求項４】
前記所定位置は、前記虹彩画像を撮像するカメラから見てピント位置より奥側に設定されており、
前記制御手段は、前記差分が前記所定範囲内となってから、前記虹彩画像を撮像するカメラに近づいてくる前記対象の虹彩画像を連続して撮像するよう制御する、
請求項１から３のいずれか一項に記載の情報処理システム。
【請求項５】
連続して撮像された複数の前記虹彩画像の中から、品質の高い少なくとも１枚の前記虹彩画像を選択する選択手段と、
選択された前記虹彩画像を用いて虹彩認証を実行する認証手段と、
を更に備える請求項４に記載の情報処理システム。
【請求項６】
前記取得手段は、第１カメラで撮像した前記第１画像と、前記第１カメラと異なる角度

で設置された第２カメラで撮像した前記第２画像と、を取得し、
　前記制御手段は、前記第１カメラ及び前記第２カメラとは異なる第３カメラで前記虹彩画像を撮像するよう制御する、
　請求項１から５のいずれか一項に記載の情報処理システム。
【請求項７】
　前記第３カメラは、前記対象の正面に配置されており、
　前記第１カメラ及び前記第２カメラは、前記第３カメラの左右にそれぞれ配置されている、
　請求項６に記載の情報処理システム。
【請求項８】
　前記第１カメラ、前記第２カメラ、及び前記第３カメラの各々は、前記対象を正面からずれた角度で斜めに撮像する位置に配置されている、
　請求項６に記載の情報処理システム。
【請求項９】
　少なくとも１つのコンピュータによって、
　所定地点で光軸が交わるように撮像された第１画像及び第２画像を取得し、
　前記第１画像における対象の位置と、前記第２画像における前記対象の位置と、の差分が所定範囲内であるか否かを判定し、
　前記差分が前記所定の範囲内である場合に、前記対象の虹彩画像を撮像するよう制御する、
　情報処理方法。
【請求項１０】
　少なくとも１つのコンピュータに、
　所定地点で光軸が交わるように撮像された第１画像及び第２画像を取得し、
　前記第１画像における対象の位置と、前記第２画像における前記対象の位置と、の差分が所定範囲内であるか否かを判定し、
　前記差分が前記所定の範囲内である場合に、前記対象の虹彩画像を撮像するよう制御する、
　情報処理方法を実行させるコンピュータプログラム。